

SBIグループは2008年3月31日現在、当社及び連結子会社74社(うち19組合)、持分法適用会社8社により構成されています。

SBIグループは、ファンド運営事業を中心とする「アセットマネジメント事業」、証券業務を主とする「ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業」、様々な革新的金融サービスを提供する「ファイナンシャル・サービス事業」、不動産投資・開発を中心とする「住宅不動産関連事業」及び、2007年度より新たに加えた「システムソリューション事業」の5つの事業をコアビジネスとして事業展開しており、金融事業を核に、非金融分野も併せ持つ「インターネット総合金融グループ」として、金融とネットの一体化を図りながら、更なる成長を目指しています。

「アセットマネジメント事業」では好調なアジア投資により収益が伸長し、2008年3月期の当セグメントの売上高は580億円(前年度比55.3%増加)、営業利益は165億円(前年度はファンド連結開始に伴う会計処理による特殊要因でマイナス32億円)と、業績を急拡大させました。

「ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業」では株式市場の低迷が続く中で、圧倒的な顧客基盤とシェアを誇るSBI証券(*)では収益源の多様化が奏功し、2008年3月期の当セグメントの売上高は685億円(前年度比3.2%増加)と増収を確保したものの、委託手数料率の低下等により営業利益は205億円(同

15.8%減少)となりました。

「ファイナンシャル・サービス事業」では既存の事業が安定的に収益を拡大させ、2008年3月期の当セグメントの売上高は225億円(前年度比19.4%増加)となったものの、主に新規事業において開業コストの負担等が大きく影響したことにより営業利益は8億円(同74.1%減少)となりました。

「住宅不動産関連事業」では2007年度は不動産開発を行う不動産事業が大きく拡大し、売上高が751億円(前年度比212.7%増)、営業利益が81億円(同583.7%増)と大幅な増収増益となりました。

(*)2008年7月にSBIイー・トレード証券より商号変更

セグメント区分

連結売上高に占める売上構成比
(2007年3月期及び2008年3月期)

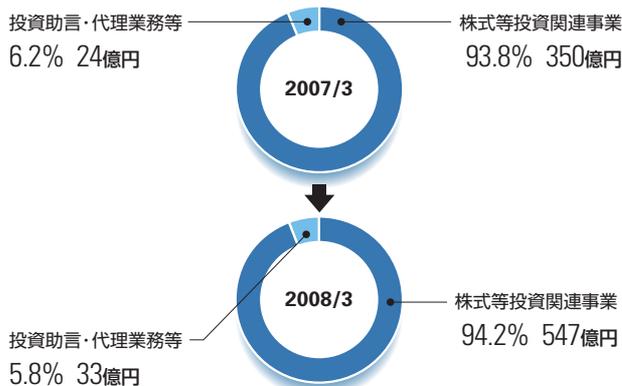
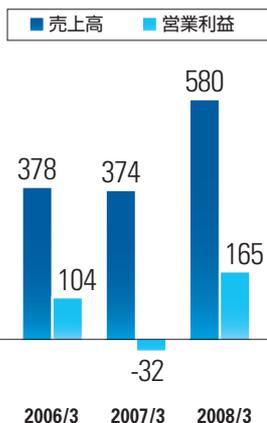
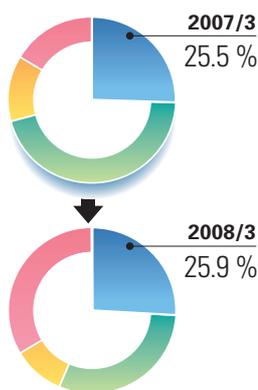
業績

(単位:億円)

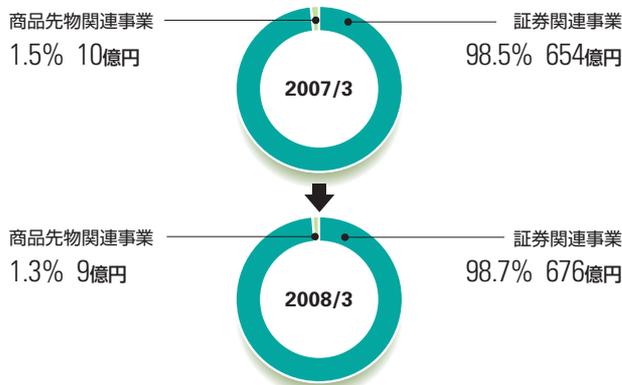
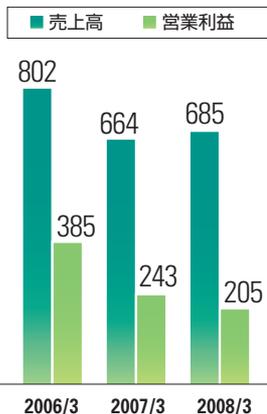
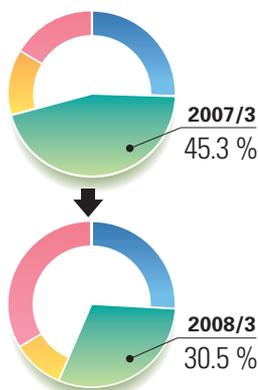
セグメントにおける売上高

(2007年3月期及び2008年3月期)

アセットマネジメント事業



ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業



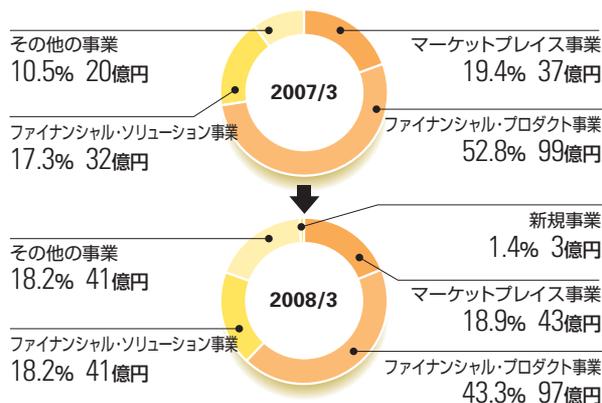
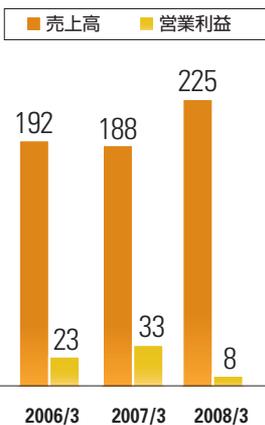
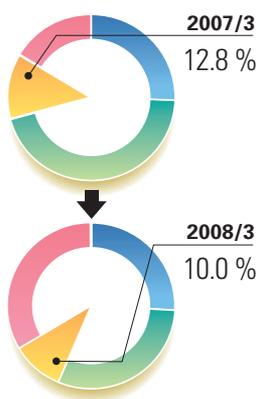
(注) 従来、「アセットマネジメント事業」、「ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業」及び「ファイナンシャル・サービス事業」の3区分に分類していましたが、2008年3月期より「アセットマネジメント事業」、「ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業」、「ファイナンシャル・サービス事業」、「住宅不動産関連事業」及び「システムソリューション事業」の5区分に変更しております。2007年3月期の売上高につきましては、2008年3月期において用いた事業区分(5区分)による方法で記載しております。

セグメント区分
連結売上高に占める売上構成比
(2007年3月期及び2008年3月期)

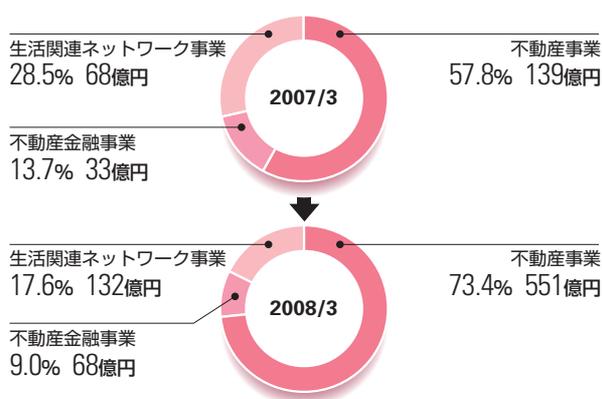
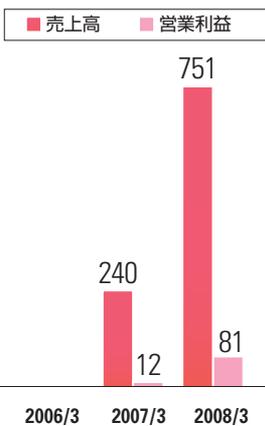
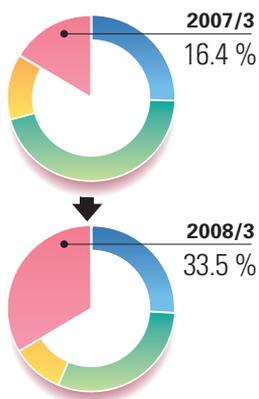
業績
(単位:億円)

セグメントにおける売上高
(2007年3月期及び2008年3月期)

ファイナンシャル・サービス事業



住宅不動産関連事業



システムソリューション事業

